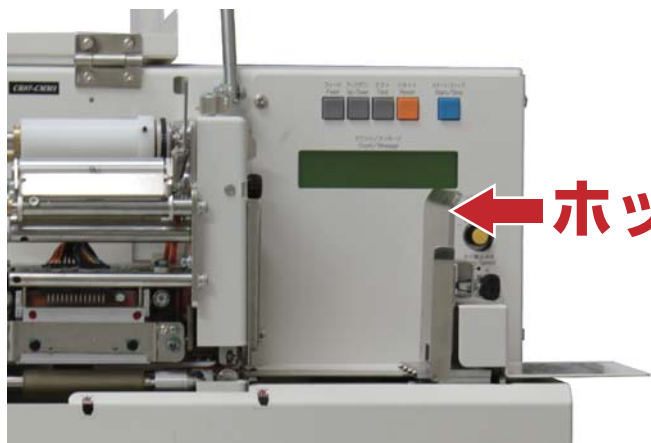


# *Jupiter 712*

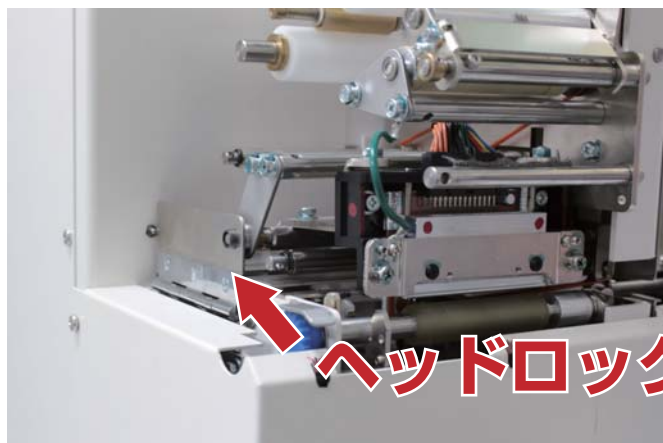
## ヘッド交換方法

株式会社 中和



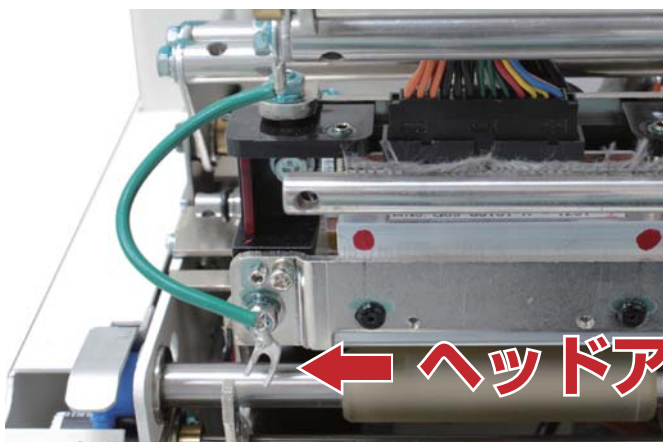
**1** プリンタの電源を切り、インクリボンを取り外しておき、ホッパーを全開にします。

← **ホッパー**



**2** ヘッドロック板を「カチッ」と音がするまで閉じます。

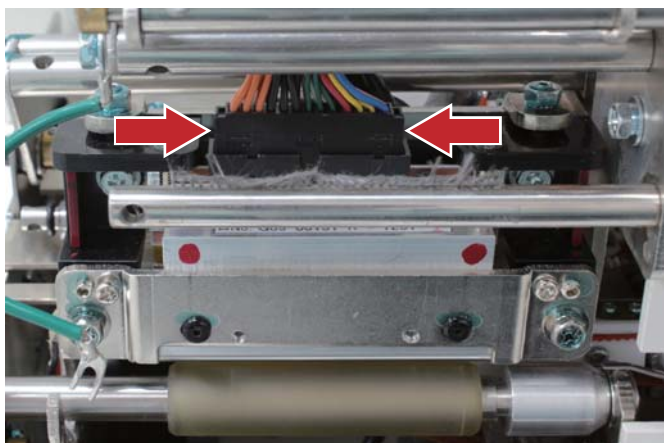
← **ヘッドロック板**



**3** ヘッドアースをはずします。

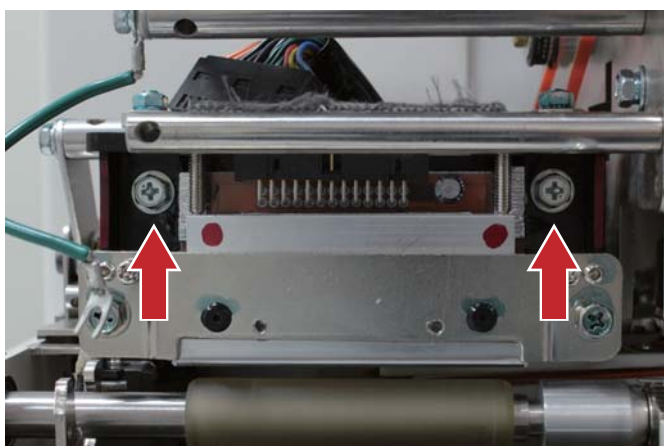
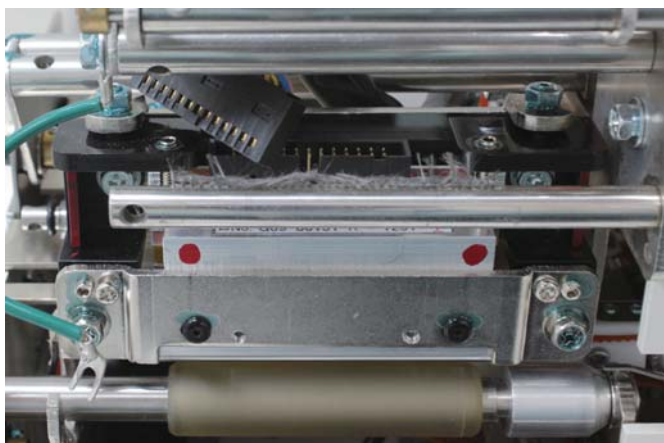
※ヘッドアースがない機種もございます。

← **ヘッドアース**



## 4 ヘッドケーブルを抜きます。

コネクタの左右を指ではさんで上方向へ抜きます。線を引っ張ると断線の原因となるおそれがありますので、必ずコネクタ部分を持ってください。



## 5 ネジを2点はずし、ヘッドを抜き取ります。

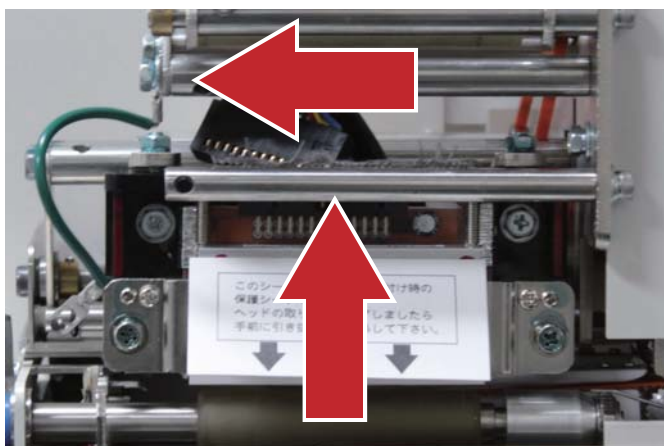


# 6

ヘッドを仮止めします。

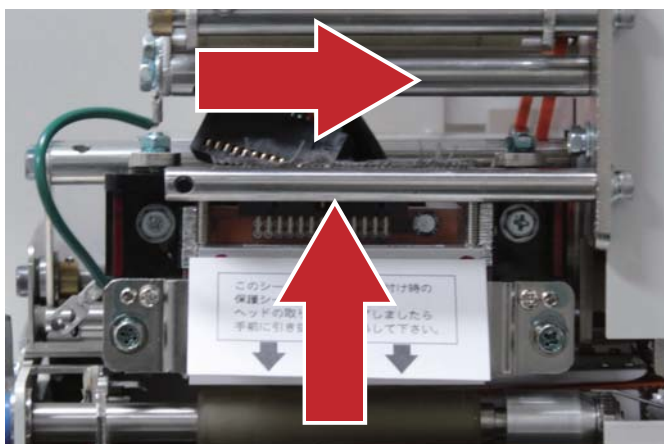
ヘッド装着方向が機種によって異なります。シリアル番号の下4桁が「4839」以前の機種と「4840」以降の機種で逆方向となりますので、下記を参考に取付けてください。

### ■シリアル番号下4桁「4840」以降



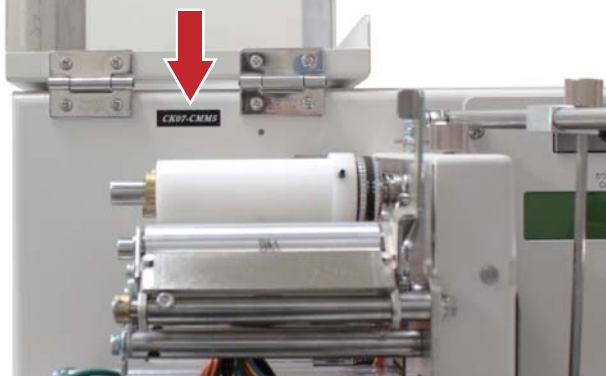
シリアル番号下4桁が「4840」以降の機種は左図のとおり「上方向にヘッドが動かなくなるまで」と「左方向にヘッドが動かなくなるまで」しっかりヘッドを寄せて仮止めします。

### ■シリアル番号下4桁「4839」以前



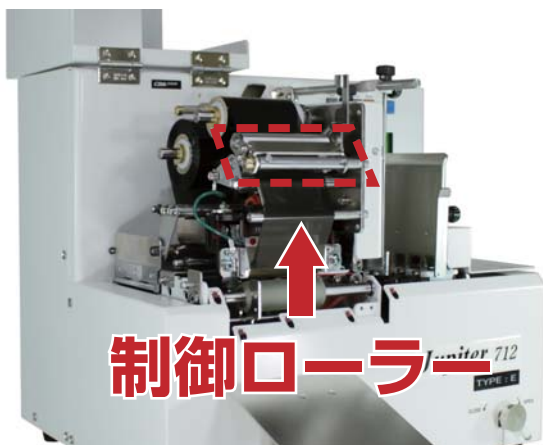
シリアル番号下4桁が「4839」以前の機種は左図のとおり「上方向にヘッドが動かなくなるまで」と「右方向にヘッドが動かなくなるまで」しっかりヘッドを寄せて仮止めします。

## シリアル番号



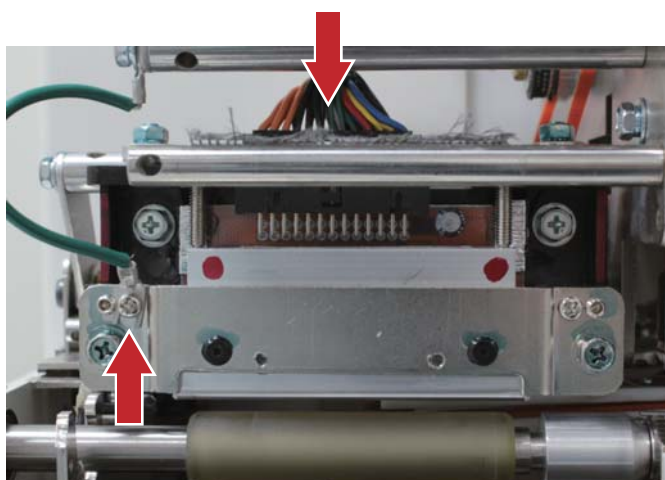
### 機種の見分け方①

シリアル番号は本体上カバーを開けたところに貼られています。  
他に本体右側面の電源スイッチ上部にも記載されています。



### 機種の見分け方②

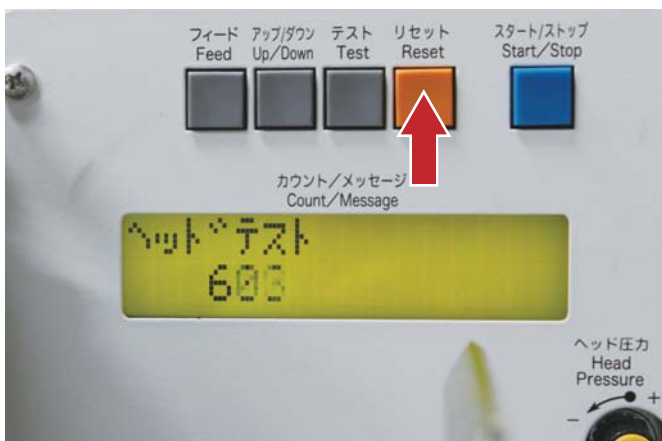
シリアル番号下4桁が「4840」以降の機種には制御ローラーがありますが、「4839」以前の機種にはローラーがなく、インクリボンが前面に露出しています。



## 7

ヘッド保護シートを抜き取り、ヘッドケーブルとヘッドアースを接続し、本体の電源を投入します。

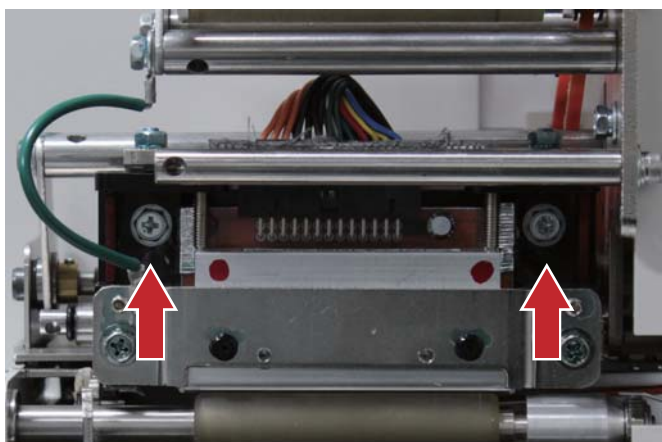




ヘッドテストが開始されるので [リセット] スイッチを押します。



液晶画面に「ストップ」と表示されたら [アップ/ダウン] スイッチを 1 回押してヘッドをダウンさせます。



ヘッドをダウンさせた状態でネジ 2 点を締めてヘッドを固定し、再度 [アップ/ダウン] スイッチを 1 回押してヘッドをアップさせます。



**ヘッド上面のシールに記載の赤色の数字がヘッド抵抗値です。**

※この他にもヘッド抵抗値はヘッドのパッケージにも明記しています。

# 8

ヘッド抵抗ランクを設定します。

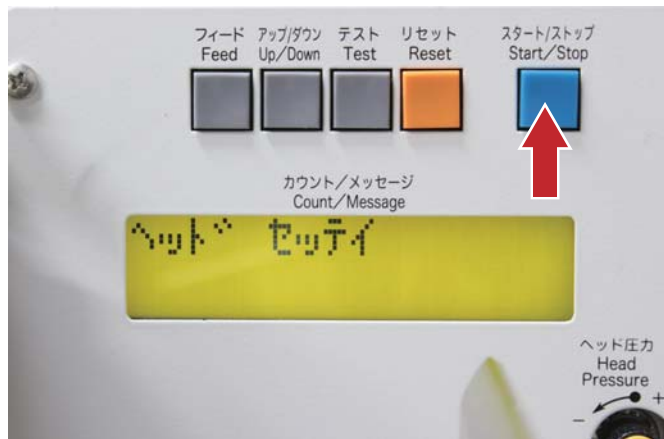
ヘッド抵抗値は個々のヘッドで0～Fのいずれかの数値が与えられています。交換前のヘッドと交換後のヘッドの抵抗値が同じ場合は以下の作業は必要としません。



「ストップ」の文字が表示されている状態で[リセット]スイッチを押したまま[スタート]スイッチと[フィード]スイッチを押します。



「インサツセッテイ」の文字が表示されたら[フィード]スイッチを1回押します。



「ヘッド セッテイ」と表示されたら [スタート/ストップ] スイッチを押します。



交換前のヘッド抵抗値である「A」が表示されていますので新しいヘッドの抵抗値「7」に変更します。

数値変更は [テスト] と [リセット] のスイッチで実行できます。 [テスト] スイッチを押すと数値が下がり、 [リセット] スイッチを押すと数値が上がります



抵抗値が間違いないか確認したら [フィード] スイッチを数回押し「シュウリョウ」と表示させます。





「シュウリョウ」と表示されたら [スタート/ストップ] スイッチを押して [フィード] ボタンを数回押し「セッテイ シュウリョウ」と表示させます。



「セッテイ シュウリョウ」と表示されたら [スタート/ストップ] スイッチを押します。



「ストップ」と表示されたらヘッド抵抗値の設定は完了です。